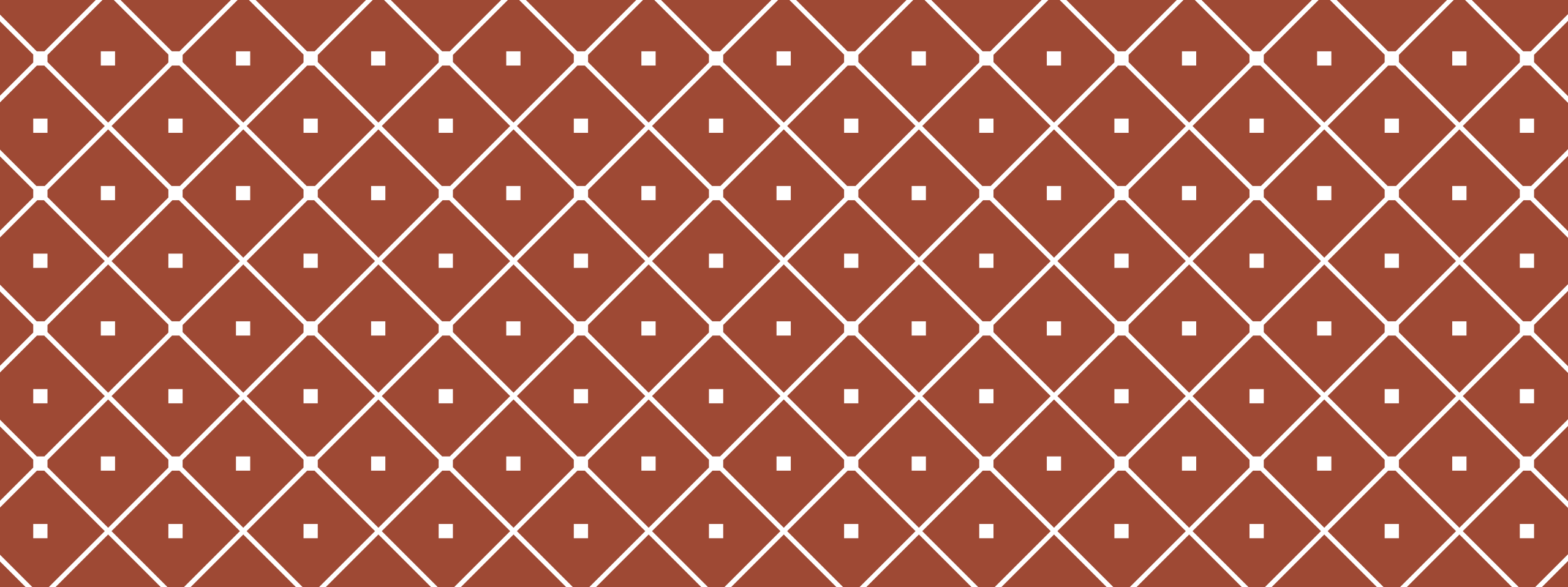




第29回運営推進会議

看護小規模多機能型居宅介護事業所るぴなす

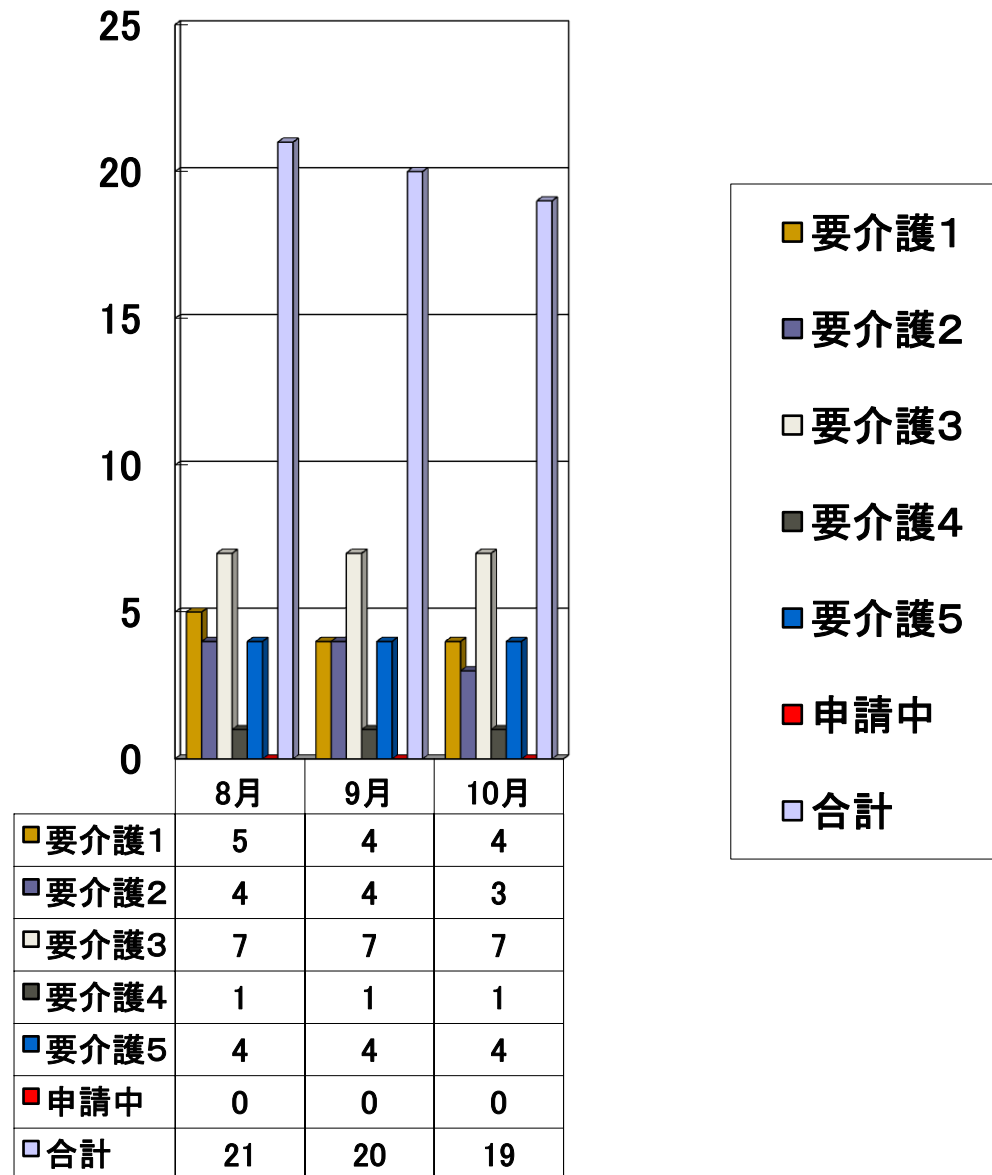
平成29年10月13日

第29回運営推進会議

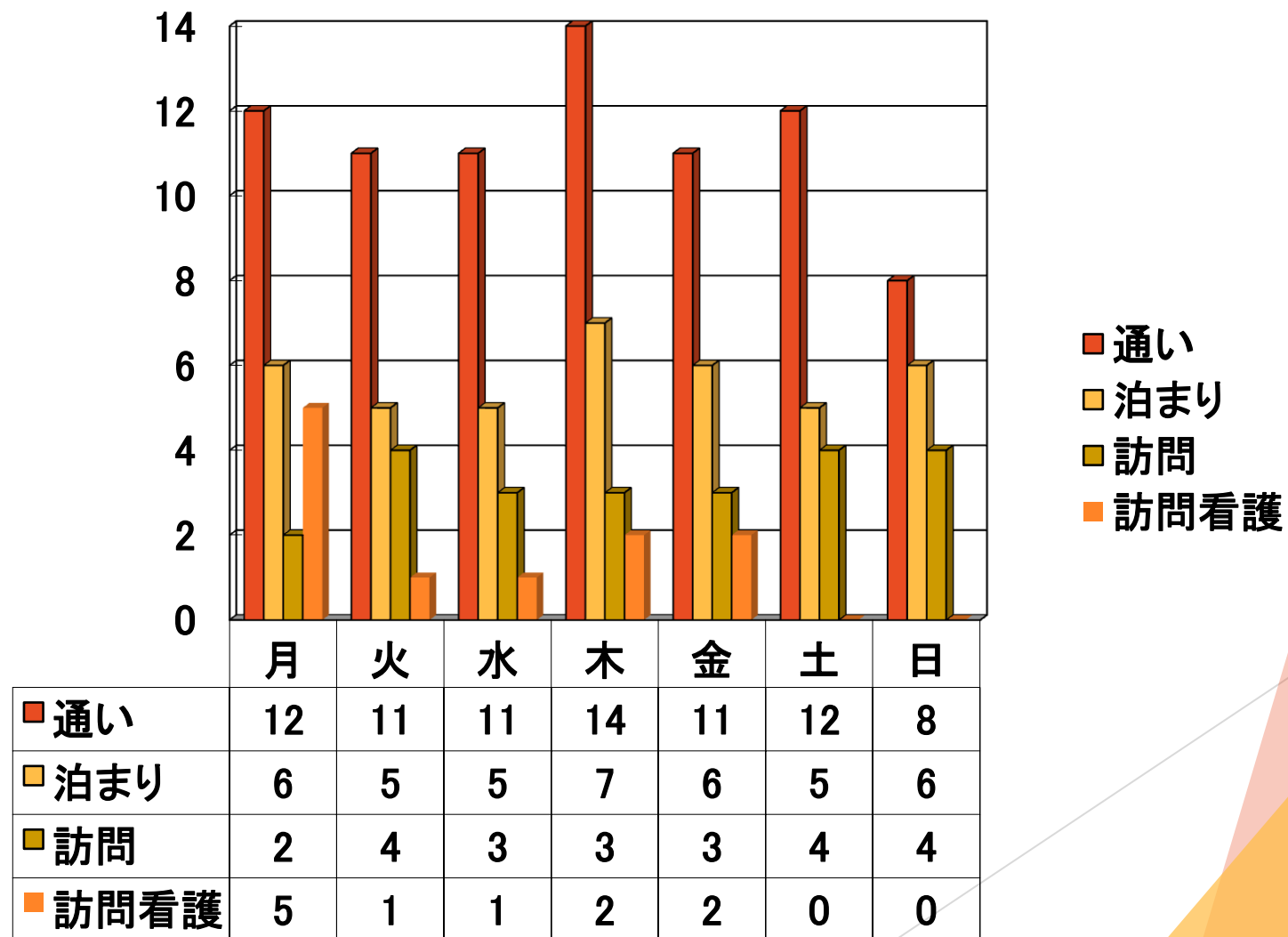
- るぴなすご利用者現況報告
- 看取りの報告
- 活動報告
- その他質疑応答・要望等

登録利用者数

平成29年8月～平成29年10月



平成29年10月 曜日別利用者数



看取り

A・S様 女性 92歳 要介護2

<経過>

H24.7利用開始。体調や希望に合わせ、泊りながら日中帰宅する。

H29.8/28発熱、風邪症状。

9/3 バランスを崩しお尻、背中より転倒、胸の痛み呼吸苦あり在宅酸素5ℓ導入。

ショック性の心不全の状態、高齢の為急激な悪化の可能性もありえると次男様へ説明。

9/4 胸水貯留。利尿剤開始。スイカを希望され召し上がる。酸素6ℓ。微熱続く。

9/5 朝方喘鳴。右脇背中痛い。スイカ、コーヒー召し上がる。利尿剤追加。トイレ希望されるが動くと息苦しくなり酸素濃度下がる。酸素7ℓ。その後呼吸苦増強、酸素8 ℓに。

痛み止め服用。吐き気あり。

9/6 排便困難にて坐薬、下剤追加、摘便するも排便見られず。吐き気止め坐薬。

夕方、血圧下がり、苦しさが増す。背中をさすり声掛け、酸素10ℓへ。次男様と職員で付き添い見守る。苦しそうに呼吸されていたが次第に静かな呼吸になり少しして停止。

19:55死亡確認。

災害想定避難訓練

<実施内容>

【地震想定】震度5強の地震により、建物崩壊の危険性あり。徒歩にて、第一避難経路を通り、高志中等教育学校へ避難する。

【水害想定】大雨により水害の危険性あり、避難準備情報が発令される。徒歩にて、第一避難経路を通り、高志中等教育学校へ避難する。

・どちらも帰りは、車で迎えに行き乗車し帰る。 ※経路は別紙参照

<訓練の流れ・役割分担>

- ① 震度5強の地震、または大雨による避難準備情報発令を、テレビで確認する。
- ② 避難の準備をし、利用者は車椅子、職員は徒歩で出発する。
- ③ 高志中等教育学校正面入口に到着する前にはるぴなすへ電話し、残りの職員が迎えに行く。
- ④ 要した時間と感想を記入し、後日委員がまとめる。

災害想定避難訓練

《まとめ》

- ・ 今回初めて、地震や水害時の避難場所である高志中等教育学校まで徒歩で避難する訓練を行い、職員全員が実際に避難経路の確認を行い、要す時間もわかった。
- ・ 道が平らでなく、スムーズに進めなかったり車椅子への振動がある事がわかり、乗っている方への配慮が大切な事がわかった。
- ・ 避難の際に必要な車椅子の日常点検を行っていきましょう。

新潟医療福祉カレッジ 介護福祉科

地域活動演習・・・週に1回校外授業でボランティアを行う

1グループ6名で活動

1クール、2回のボランティア活動

1クール → 5月9日、5月16日

2クール → 6月13日、6月20日

3クール → 8月22日、8月29日

ボランティア活動

～新潟医療福祉カレッジ～

実習生受け入れ

～新潟医療福祉カレッジ～

介護福祉科1年生 現場実習受け入れ 2名

- 9月11日～15日 5日間
- 9月25日～29日 5日間

目的：ご利用者の日常生活について理解することで、一人一人のライフスタイルの多様性を学ぶ

ご利用者が求める援助方法の理解

介護度によるご利用者の生活を観察し、それぞれの生活のリズムを学ぶ

～感想～

「ご利用者に合わせた自立支援方法や訪問の重要性、地域の方々との交流により得られる居心地のよい環境づくり、医療的ケアによるご利用者、ご家族への安心感などを学びました」

研修

8月 ・ 研修担当者研修

・ 気づく力研修

・ ライフサポートワークと地域共生社会における今後の小規模多機能型
居宅介護のあり方

・ 認知症から考える自立支援（内部研修・・・新潟医療福祉カレッジより）

9月 ・ コミュニケーションスキルアップ初任者研修

・ メンタルヘルス研修

今後の予定

★10月 ぶどう狩り

**★11月 夜間想定避難訓練
ボランティア来所 生き活きカクダ**

★12月 家族交流会・クリスマス会



5月15日



5月15日



7月11日

ありがとうございました(*^_^*)



7月18日

議事録

開催日時：平成29年10月13日(金) 18:00～19:00

出席者：自治会長・目黒様，民生委員・大嶋様

通所介護ご家族・小林様，高橋様

看護小規模多機能ご利用者ご家族・高橋様，本間様，和田様

法人代表・斎藤先生，法人総務・物江，看護小規模管理者・小林

通所介護管理者・遠藤，相談員・大滝

1 斎藤先生より

地域密着型サービスは、地域に住まわれている方へのサービスです。地域密着型通所介護となり半年に1回の運営推進会議が義務付けられました。この会議では、運営状況の報告だけでなく、地域の相談の場所として、ここの利用者だけでなく地域の方の課題を解決する場となると良いと思います。今までは、利用者・患者だけでその家族に困った方がいても何もできませんでした。今度は利用者・患者以外にもまるごと、地域全体を見ていかなければならないという国の考え方に変わりました。地域が良くならなければ日本も良くなれないという考え方です。困った事があっても相談場所がわからない等、あればこの会議で出して頂き、つなぐ、この会議を一つの相談場所として地域の中の問題をどうにかする為に利用して下さい。個人情報保護法があるので名前は出さずに、皆さんから色々なお話をお聞きできればと思います。

議事録

1、看護小規模多機能ご利用者現況報告

- ・登録利用者数
- ・曜日別利用者数

2、看取りの報告

3、活動報告

○行事、日頃の様子をパワーポイントで写真を見て頂きながら報告する。

- ・すいか割り
- ・るぴなす楽会・・・チームに分かれてテーマを決めて仮装しました。
自治会長に審査員をして頂き、個人賞、チーム賞が決まりました。
- ・京王まつり・・・夕食の後に出席して参加しました。
- ・京王幼稚園・・・歌と手遊びで交流。天気の良い日は、歩いて来て下さいました。
手作りのプレゼントをもらい握手してお別れしました。

議事録

○災害想定避難訓練

地震、水害を想定し、避難場所である高志中等教育学校へ避難。4回に分けて実施。

○ボランティア活動

新潟医療福祉カレッジ 介護福祉科1年生 昨年より受け入れ

○学生教育

新潟福祉医療カレッジ 斎藤先生より

○研修報告

○写真紹介

- ・ある日の朝礼・・・朝礼に利用者様も参加されています。
- ・熱唱・・・マイクを持ち熱唱しているところです。

○地域交流

- ・地域の草取りに参加しています。
- ・毎月基本、第三金曜日18:30～20:00夜の茶の間をしています。どなたでもご参加頂けますので、ぜひご参加下さい。